

ALP、LDの測定方法が変わります

* 2020年4月1日より準備の整った施設から変更開始します。



日本国内のALP、LDの測定方法が世界的に普及している測定方法に変わります。これにより、日本国内の測定値は各国の測定値と互換性を持つことになり、検査のグローバル化が進みます。

現行測定法：JSCC法（JSCC：日本臨床化学会）
新測定法：IFCC法（IFCC：国際臨床化学連合）

■ ALPは測定値が現行法の約1/3になります。

	現行測定法	新測定法
成人男女	106～322 U/L	38～113 U/L

■ LDは測定値、共用基準範囲ともに現行法と変わりません。

* 詳細については下記のホームページ、文献をご参照ください。

*ALP・LD 測定法変更について(医療従事者向け) <http://jsc-jp.gr.jp/file/2019/alpld2.pdf>

*ALP・LD 測定法変更について(検査室実務者向け補足説明) <http://jsc-jp.gr.jp/file/2019/alpld3.pdf>

*ALP・LD 測定法に関する Q&A <http://jsc-jp.gr.jp/file/2019/alpld4.pdf>